

センターが主催する研修における新型コロナウイルス
感染拡大防止への対応について

センターが主催する研修においては、新型コロナウイルス感染拡大予防対策として提案された「新しい生活様式」に鑑み、身体的距離を最低1m以上確保し、『3密』（密集、密接、密閉）を回避して研修が開催できるよう、原則として、次のとおり対応いたします。

御理解、御協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

1 研修会場における基本的な対応

- (1) 3密を回避するため、会場の収容定員の半分程度以内の参加人数とします。
- (2) 3人掛け机は、1人または2人掛けとし、2人掛けの場合は、人と人との間隔が1m程度以上となるよう席を配置します。
- (3) 研修中は、1時間に2回程度換気を行います。
- (4) 研修実施前に、机、椅子の背もたれは除菌シートによりアルコール消毒を行います。
- (5) 会場の入口にアルコール消毒液を設置します。
- (6) 講師は、マスク着用又は飛沫防止パーテーションを使用します。
- (7) 感染予防のため、当日の会場前での受付はせず、アンケートの提出をもって参加したこととみなします。

2 研修参加者へのお願い

研修に参加する皆様におかれましては、感染予防のため、以下について御協力願います。

- (1) 当日の検温などの体調チェック
(37.5度以上の発熱、咳、倦怠感など体調がすぐれない場合の参加は控えて下さい。当日、体温を計ってこない方又は気分が優れない方は検温致しますので、会場で事務局に申しつけ下さい)
- (2) 研修会場でのマスクの着用
- (3) 入退室の際の手指のアルコール消毒
- (4) 一定の間隔を空けての入退室
- (5) 研修受講後のアンケートの提出
(アンケートで出席確認しますので、途中退席の場合も必ず提出下さい)